



## デバイスの登録の概要

---

- [デバイスの登録について \(1 ページ\)](#)
- [デバイスの登録 \(1 ページ\)](#)

### デバイスの登録について

このセクションの各章では、新規エンドポイントデバイスの登録と、エンドポイントとゲートウェイデバイス用のプロキシ TFTP サーバの設定を行うために実行するタスクについて説明します。

新しい電話機を手動で登録するか、または自動登録を使用するかを選択できます。100 台を超える電話機を登録するには、一括管理ツール (BAT) を使用します。詳細については、『*Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド*』 (<http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-maintenance-guides-list.html>) を参照してください。



- 
- (注) BAT を使用して新しい設定を作成することはできませんが、BAT を使用して電話機を登録する場合は、電話のパラメータを設定できます。デバイスプール、場所、コーリングサーチスペース、ボタンテンプレート、ソフトキーテンプレートなどの電話設定が Cisco Unified Communications Manager Administration を使用してすでに設定済みであることを確認します。
- 

### デバイスの登録

次のタスク フローを実行すると、システムのデバイスを登録できます。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	TFTP サーバの設定タスク フロー	ネットワークのエンドポイントの設定 ファイルを提供するプロキシ Trivial File Transfer Protocol (TFTP) サーバを設定 します。
ステップ 2	(任意) デバイスのデフォルトの更新 タスク フロー	デバイスのロード、デバイスプール、お よび電話ボタンのテンプレート値を、登 録時にエンドポイントに適用される値に 変更します。
ステップ 3	自動登録の設定タスク フロー	ネットワークの自動登録を有効にしま す。デバイスをネットワーク上で自動的 に登録できるという本質的なセキュリ ティリスクがあるため、新しいエンドポ イントを登録したらすぐに自動登録を無 効にすることを推奨します。
ステップ 4	手動によるデバイス登録タスク フロー	手動で IP 電話を登録し、新しいディレ クトリ番号を割り当てます。
ステップ 5	セルフプロビジョニングの設定タスク フロー	(省略可) エンドユーザが、管理者を使 用せずに自身の電話機をプロビジョニ ングできるようにするには、セルフプロビ ジョニングを設定します。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。